

見える化のその先へ

「CO2削減」 + 「生産コスト効率化」 = 「企業成長」 を実現

Digital Twin / Scenario planning

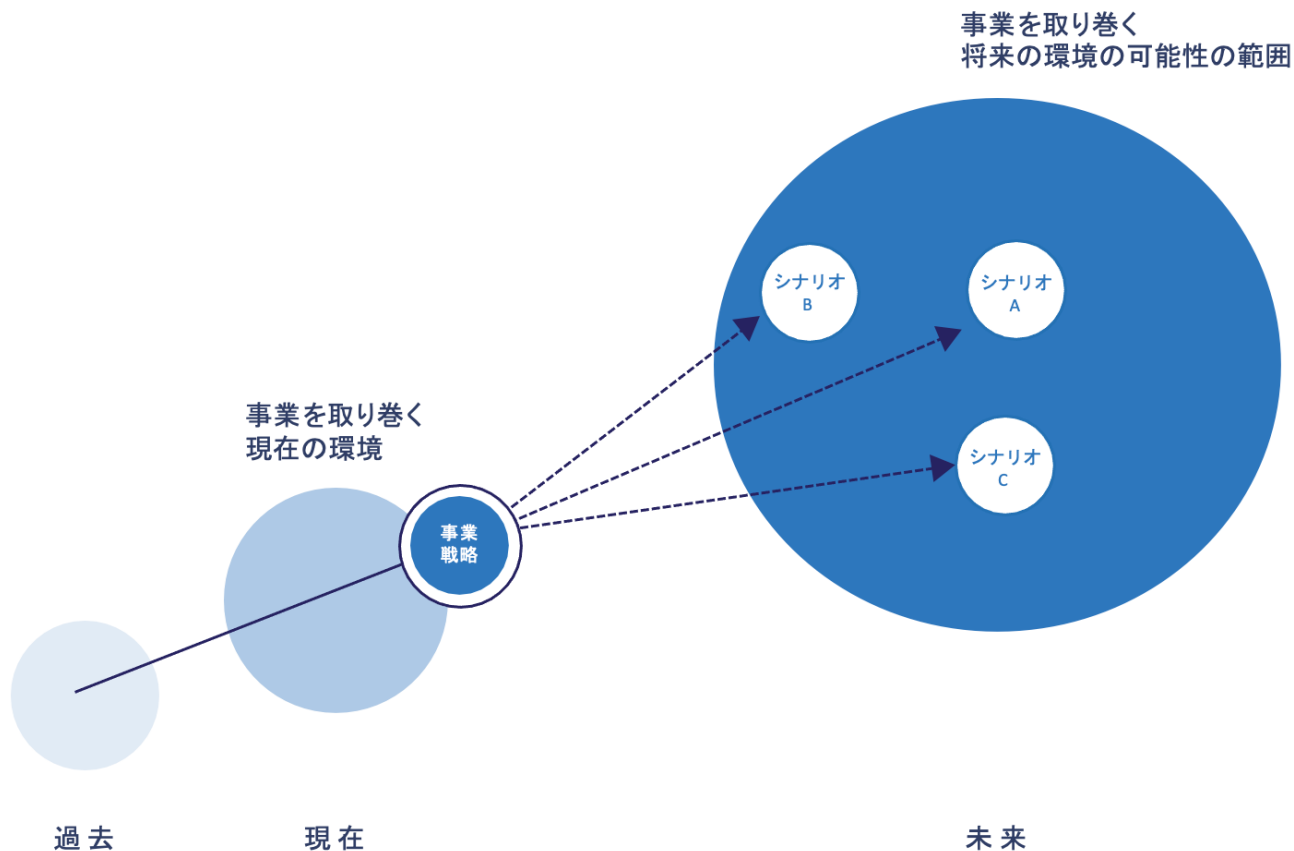
∞ReNom GX

複雑な業務のデジタルツイン・最適化開発手法を、
グリッドが蓄積した豊富なノウハウをもとに
ソフトウェア・プラットフォーム化

企業のGX(Green Transformation)化を迅速に実現



不確実性な将来に備えて「最適な意思決定」を可能とする シナリオ・プランニング



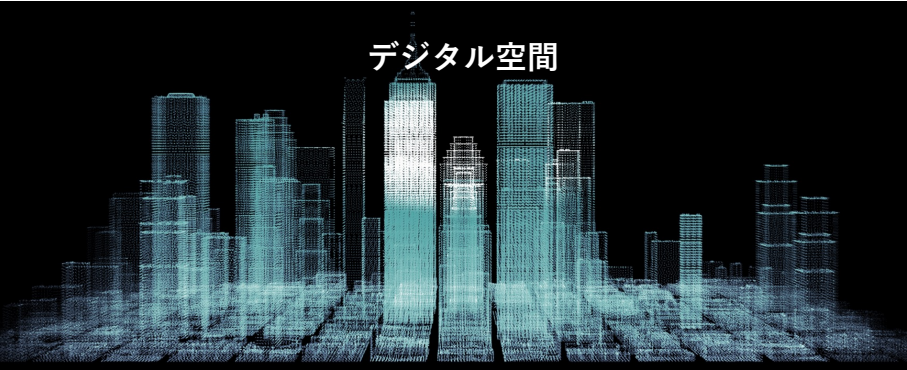
現在、社会は先行きの見通しの予測困難な時代に入っています。
様々な変化に伴い、必ずしも未来は現在の延長線にあるとは限りません。

1つの予測だけに頼るのではなく、複数の変化を予め想定することで、外部環境に翻弄されることない堅牢な事業を築くことが可能となります。

グリッドの「シナリオ・プランニング」は AI・デジタルツインシミュレータの導入によって再現されたデジタル環境上で、何度でも複数のシナリオをシミュレートすることができます。
その結果、環境活動と事業の成長を両立することができます。

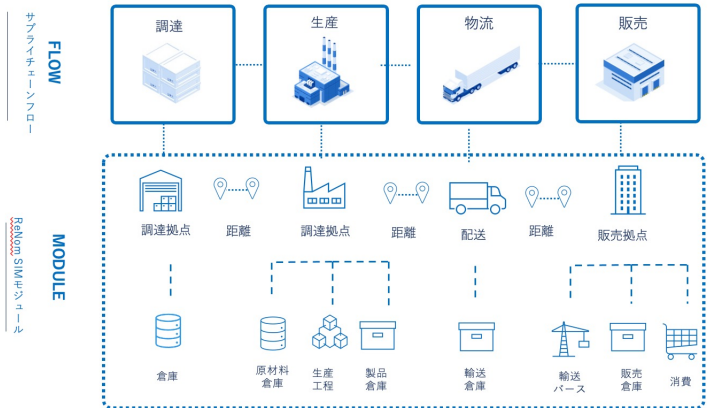
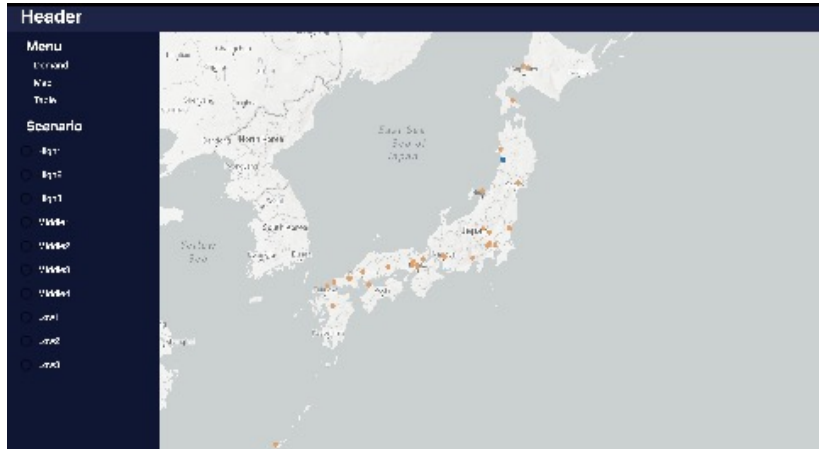
いつでも、何度でも、様々なパターンの 将来像をシミュレーション

デジタルツイン



リアルな企業活動をデジタル空間に再現

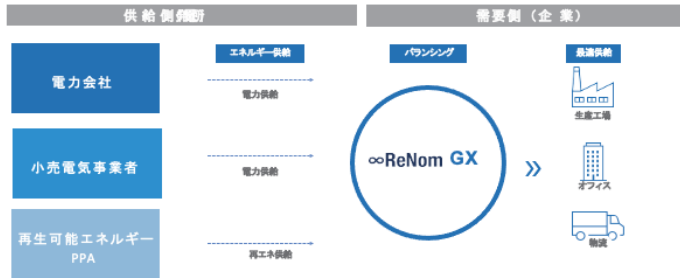
シナリオプランニング



様々なシナリオを振って、各種KPIを比較

最適な意思決定プロセスが「CO2削減」と「生産コスト効率化」を同時に実現

04 効果的なエネルギー運用



☑ 最適なPPAを実現

- お客様の経済活動（CO2排出量、生産コスト）の推移を分析/予測しながら、供給側（発電会社、新電力、その他）の市場を考慮した上で、「最適なエネルギー供給」が可能
- トータル的に最適なCO2排出量と生産コスト効率化を実現しお客様の事業成長をサポートします

03 最適化プランを実行

☑ CO2削減と生産コスト効率に向けたプランをAIが最適化

- 複数シナリオの中から、ゴール設定に併せて計画をAIが算出し、段階的に実行プランを進める
- より効果的なCO2削減と生産コスト効率化の実行が可能



01 「CO2排出量」と「生産コスト」の見える化

☑ Scope1・2・3をデジタル上に再現

- 複雑なサプライチェーンもScope 1、2.3まで緻密に再現
- 特に可視化困難とされていたScope3を再現することで、企業全体の脱炭素化を促進

☑ CO2排出量と生産コストの両方を同時に可視化

- 需要、在庫、生産、物流、人流や車両流量といった生産に関する必要なデータをインプットすることで未来の売上、利益、資産、CO2排出量といった経営指標へ瞬時に変換することが可能
- 既に立案済みの計画や方針が、今後どうなっていくかをデジタル上で読み解く



02 複数シナリオの選択と抽出

☑ CO2削減と生産コスト効率化のバランスを取れたシナリオ

- 環境変化が目まぐるしい時代だからこそ、未来予測するには複数のシナリオの検討が必要です
- 「ReNom GX」であればCO2削減と生産コスト効率化の指標を見ながらバランスの取れたシナリオの選択が可能

